


声をかたじけなく  
現場に飛び込む  
行動派!



共に前へ、  
仙台!

仙台市議会議員  
**鈴木ひろやす**

ザ・ニュースレター  
**The News Letter**

2018.11.7  
**vol.63**


発行 鈴木ひろやす事務所  
〒981-1105  
仙台市太白区西中田  
7-11-21

Tel&Fax  
**022-242-0840**

URL  
<http://suzuki.sendai-komei.jp>

E-mail  
[suzuki-h@dol.hi-ho.ne.jp](mailto:suzuki-h@dol.hi-ho.ne.jp)

みなさまからの「声」  
をお待ちしています。



議会報告

十月五日に第三回定例会が閉会し、平成二十九年度決算についての認定がなされました。

この議会では、いずれの会派からも、小中学校の普通教室へのエアコン整備を早急にすべしとの質疑が行われました。

私は代表質疑に立ち、国の学校環境衛生基準の一部改正により、学校の教室の望ましい温度が二十八度になったことを取り上げ、早急のエアコン設置を求めました。

臨時国会がスタートし、補正予算も提案されており、エアコン設置等の補正予算の早期成立を期待しています。

代表質疑抜粋

【問】今夏は全国的に猛暑となりましたが、国の学校環境衛生基準の一部改正により、望ましい温度が二十八度になりました。今後早急なエアコン設置計画を立て、設置に取り組んでいただきたい。



【答】この夏は、本市でも観測史上最も高い気温を観測するなど学校における暑さ対策の必要性は高いというふうな認識しております。加えて、

ご指摘のあったように学校衛生基準が改正された趣旨も踏まえまして、今般、普通教室等へのエアコンの設置について、具体の検討を進めることにいたしました。

整備期間あるいは財源など精査すべき要素もございますが、PFIなど民間の力を活用することも含めまして、子ども達の学ぶ環境を整えるために、しっかりと検討してまいります。

【問】市長に就任して一年が過ぎる中で市政野党に対して配慮してきたとしているが、どのような配慮をされてきたのか伺います。

【答】各会派への配慮あるいは対応に関するご質問にお答え申し上げます。

私は市政におきましては、二元代表制の下、民意を託された議員各位・各会派のご意見・ご指摘をしっかりと受け止めながら、市政運営を進めていくことが肝要と考えております。

就任以来この一年、議会の皆様方からのご理解がいただけるように、丁寧な説明に努めてまいりました。人口減少局面を始め本市を

取り巻く環境が厳しさを増す中で、私といたしましては、「真のポスト復興」に向けた市政が求められており、これまで以上に政策本位の市政運営を進めてまいりたいと考えております。

今後なお一層、市議会への説明に言葉を尽くして議員各位のご議論に真摯に耳を傾けながら、取り組んでまいります。

【問】障がい者雇用において中央省庁や一部の自治体において、不適切な水増し雇用数が報告されていたことについて、仙台市としてどのようなとらえているのか伺います。

【答】社会全体で障害者の方の雇用の促進、推進をしている中で、率先して取り組まなければならぬ中央省庁や自治体の一部で今回のような事態が明らかになったこと、大変な驚きであり残念に思うところでもあります。

今後、国などにおきましては正が図られていくのだろうと思っておりますけれども、この問題によって民間事業者における障害者雇用の後退があつてはならないと、このように考えております。「裏面へ続く」



「代表質疑続き」

いわゆる障害者雇用促進法におきまして、国や地方公共団体、民間事業者に対して障害者の雇用義務を定めた目的は、ご指摘のあったように障害のある方がその特性や能力に応じた就労等を通じ、自立した生活を送ることのできる社会づくりを目指しているものと承知しています。

こうした法の趣旨を踏まえ本市といたしましては、障害に対する理解の市民、企業への更なる浸透、これを図るとともに、企業の障害者雇用への支援、この一層力を注いでまいりたいと考えています。ご理解をお願いします。



平成二十九年度  
決算等審査特別委員会 質疑

決算等審査特別委員会  
質疑項目は、下記の通りです。

- 公共施設マネジメントにおける人口減少への対応
- 発達障がい児等への早期対応と早期発見の取り組み
- 受動喫煙対策の今後の対応について
- 介護保険が定着した中で家族介護慰労金支給事業について
- 災害時受援計画について

郡山地域の農業振興を進めるため、地域内の老朽化した農業用水路整備及び維持管理について水利組合関係者の皆さんと藤本副市長に要望書を提出しました。



声をカタチに！  
現場に飛び込む行動派！



西日本豪雨被害における被災者支援のため7月豪雨災害を支援する宮城県民の会の皆さんと市内で募金活動に取り組みました。



郡山在家町内に新たにできる保育所整備に伴う、地域の交通安全対策について、町内会代表の皆さんと太白区長に要望書を提出しました。



エアコン設置等に関する緊急要望を市長に提出しました。



医療的ケアが必要な子どもたちの命を守る、気管カニューレの再挿入についての措置行動について、当時の高木厚生労働副大臣に要望書を提出しました。

# 鈴木ひろやす フォトダイジェスト



東北大学大学院工学研究科の堀切川一男教授(通称Dr. ホッキー)を招き、地域経済活性化調査特別委員会として中小企業活性化策等について意見聴取しました。



東中田町内会連合会の代表の皆さんと、震災の影響で整備が遅れている四郎丸雨水ポンプ場の整備をお願いする要望書を高橋副市長に提出しました。

「ひろやすの歩んだ道」はお休みいたします。

みなさまからの「声」をお待ちしております。

【連絡先】  
〇二二一四二〇八四〇  
【自宅FAX兼】



【ホームページURL】  
<http://suzuki.sendai-komei.jp/>